

5. 微分と導関数、関数の連続性

12 次の関数を x について微分せよ。

(1) $y = (2x^2 + x - 1)(x^2 - 2x)$	(2) $y = \frac{x^2}{x-1}$
(3) $y = (2x - 3)^6$	(4) $y = \frac{1}{(3x+1)^2}$
(5) $y = \sqrt[3]{x^3 + 1}$	(6) $y = (2\sqrt{x} + 1)^3$
(7) $y = x\sqrt{1-x^2}$	(8) $y = \sin(5x-3)$
(9) $y = \tan(1-2x)$	(10) $y = x^3 \cos x$
(11) $y = \sin^3 x$	(12) $y = \frac{x^3}{\cos x}$
(13) $y = \log(4x+1)$	(14) $y = (\log x)^3$
(15) $y = \log_2 x$	(16) $y = \frac{\log x}{x^2}$
(17) $y = e^x + e^{-x}$	(18) $y = x^2 e^x$
(19) $y = e^{x^2}$	(20) $y = 3^{-x}$

6. 接線・法線の方程式、平均値の定理

13 曲線 $y = \log x$ 上の点 $(e, 1)$ における接線の方程式を求めよ。

14 関数 $f(x) = x^2$ のとき、 $a = 0, b = 3$ に対して $\frac{f(b) - f(a)}{b - a} = f'(c)$,
 $a < c < b$ を満たす c の値を求めよ。

7. 関数の値と変化、最大・最小

15 関数 $f(x) = x - \sin 2x$ の $0 \leq x \leq \pi$ における最大値と最小値を求めよ。



15. 体積(1), 曲線の長さ

柱

117 放物線 $y=x^2$ と直線 $y=2x$ で囲まれた部分を D とする。

- (1) D を x 軸のまわりに 1 回転してできる立体の体積を求めよ。
- (2) D を y 軸のまわりに 1 回転してできる立体の体積を求めよ。 ★

*118 関数 $f(x) = \frac{\log x}{\sqrt{x}}$ ($x > 0$) は $x = \boxed{A}$ において最大値をとる。曲線 $y=f(x)$ と直線 $x=\boxed{A}$ および x 軸で囲まれた図形を D とするとき, D を x 軸のまわりに 1 回転してできる立体の体積は $\boxed{1}$ である。

(改 慶應義塾大) ★★

119 曲線 $y=x-\sin 2x$ について次の問いに答えよ。ただし, $\frac{\pi}{2} \leq x \leq \pi$ とする。

- (1) 与えられた曲線の概形をかけ。
- (2) 与えられた曲線と直線 $y=x$ で囲まれる図形の面積を求めよ。
- (3) 上の問い(2)で求めた図形を x 軸のまわりに 1 回転してできる立体の体積を求めよ。

(改 豊橋技術科学大) ★★

*120 媒介変数表示された曲線 $C: x=e^{-t}\cos t, y=e^{-t}\sin t$ ($0 \leq t \leq \frac{\pi}{2}$) の長さ L を求めよ。

(改 京都大) ★

A

*121 座標平面上の曲線 $C: y=\sqrt{x}$ ($x \geq 0$) 上の点 $(1, 1)$ における接線を ℓ とすると, 直線 ℓ の方程式は, $y=\boxed{A}$ であり, 曲線 C , 直線 ℓ および y 軸で囲まれた図形を y 軸のまわりに 1 回転してできる立体の体積は $\boxed{1}$ である。

(成蹊大) ★★

*122 関数 $f(x)=x \sin x$ について, 次の問いに答えよ。

- (1) 第 1 次導関数 $f'(x)$ および第 2 次導関数 $f''(x)$ を求めよ。
- (2) $f(x)$ は $x=0$ で極小値をもつことを示せ。
- (3) $y=f(x)$ のグラフの $0 \leq x \leq \pi$ の部分と x 軸で囲まれた部分を D とする。 D の面積を求めよ。
- (4) D を x 軸のまわりに 1 回転してできる回転体の体積を求めよ。

(福島大) ★★

123 2 つの正の定数を a, b とする。座標平面上に $(\pm a, 0), (0, \pm b)$ を頂点とする橢円があり, その第 1 象限部分の曲線を C として, 次の問いに答えよ。

- (1) この橢円の方程式を書け。また, 橢円の $y \geq 0$ の部分を表す方程式を $y=f(x)$ の形で書け。
- (2) (1)の $f(x)$ に関する定積分 $\int_0^{\frac{a}{2}} f(x) dx$ を求めよ。
- (3) 頂点 $(a, 0), (0, b)$ を結ぶ直線と曲線 C によって囲まれる領域を x 軸のまわりに 1 回転してできる回転体の体積を求めよ。 (岩手大) ★★

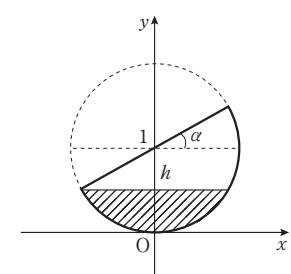
*124 円 $x^2+(y-1)^2=1$ を x 軸のまわりに 1 回転させたときにできる回転体の体積を求めよ。

(東京都市大) ★★

B

125 曲線 $x^2+(y-1)^2=1$ ($0 \leq y \leq 1$) を y 軸のまわりに 1 回転させてできる回転体の形をした容器に水が満たされている。この容器を右図に示すように角度 α だけ傾けると, 水がこぼれて水面が h だけ下がった。

- (1) h と α の関係を示せ。
- (2) 容器を角度 α だけ傾けたとき, 容器に残った水の体積 V を α の関数として表せ。
- (3) $\alpha = \frac{\pi}{6}$ のとき, 容器に残った水の体積は, 容器を傾ける前の水の体積の何倍か求めよ。



(改 豊橋技術科学大) ★★★